

News Release

News Release

平成 20 年 9 月 25 日

日本 C C S 調査株式会社

二酸化炭素地中貯留技術研究開発

(実証試験に適する地下帯水層等に係る評価技術開発) の実施について

当社は、このたび、経済産業省 産業技術環境局 地球環境技術室の公募する研究開発補助事業「二酸化炭素地中貯留技術研究開発 (実証試験に適する地下帯水層等に係る評価技術開発)」に係る補助金交付先として決定されました。

本調査事業においては、C C S*の実用化に向けて、分離回収・輸送・貯留の各段階での課題を、これまでに国が実施した調査データや当社の株主各社が実施した調査データに基づき、まず地中貯留分野から分析評価を行った上で、分離回収サイドからの分析評価を加味して、全体としての技術評価を行います。この技術評価を踏まえて、断層評価や海洋調査を加え事業化検討に係る総合評価を実施し、適地選定調査資料を作成します。また、C C Sを実施することによる経済効果や、漏洩リスク評価のための基礎研究も併せて行います。さらに、将来のC C S大規模展開に向けた事業計画素案も策定することとします。

当社は、本受託調査事業が、分離・回収と地中貯留に優れた技術を保有する世界初のC C S専門の会社として、日本政府と協力しながらC C Sを推進することにより、この分野における日本の環境対策への取り組みにおいて大きな国際的プレゼンスを得るものと確信しております。今後、当社は、本事業の成果を基に選定される複数の大規模実証試験の実現に向けて全力を尽くしたいと考えております。

* C C S : Carbon dioxide Capture and Storage (二酸化炭素回収・貯留)

以上